

# 家庭教育出前講座

日時 令和5年11月14日(火) 13:45~15:00

参加人数 38名

実施団体 竜王町民生委員児童委員協議会

講師 生涯学習課員

テーマ インターネットと子育て



## ルールを決めるときのポイント

「守れるルール 違いは？」  
「破ってしまうルール」

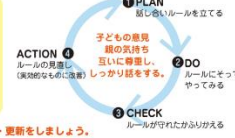
保護者が子どもの意見をしっかりと聞き、いっしょに使い方を考えて、それを守るためのルールを決める。  
子ども自身がルール設定に関わるのが大切です。

- ① データからも一方的に大人が決めたルールより、家族で話し合っ  
て決めたルールの方が、よく守られていることがわかります。  
保護者はしっかりと子どもの意見も聞いて、話し合うことが大切です。
- ② 守ることがはっきりとわかるように、子どもの発達段階に応じた  
ルールを決めましょう。



### ルール例

- 一日〇時間、〇時まで、  
食事中は禁止する。
- 使う場所を決める。  
リビングは、年中に決まっています。
- 相手の気持ちや事情を  
考えてやりとりする。
- フィルタリングを設定する。  
時間帯制限機能を活用する。
- 課金禁止。課金するときは  
保護者に相談する。  
課金履歴も決める。
- 困ったら保護者や  
保護者に相談する。  
相談機関に相談する。



●子どものインターネット活用能力の成長に応じてルールの見直し・更新をしましょう。

## 【参加者の感想より】

○ネットを正しく利用する事の必要性を認識しました。子どもに応じたルールを子どもと一緒に  
作ることによってルールを守ってくれるため、大人だけでは作らない事が重要だと思  
います。

○私自身、インターネット情報の事などあまりよくわかっていなくて、現状と影響など詳しく教えて  
いただき、知ることができました。大変便利な反面、いろいろなトラブル等があることなど、正しく知  
って正しく怖がることの大切さを学ばせていただきました。

○ネットを上手に使いこなせる力が大事だと実感しました。子ども、孫に寄り添って、見守りをする大  
切さを学びました。

○小学校の地区懇に参加した時に、保護者が全員口を揃えて「ゲームの時間が長い。どうしたらいい  
かな。」と困っておられた。来年度の懇談会に、今日学んだことを少しでも伝えられたらと思  
いました。

○自分ももう少しスマホの事を勉強しないといけないと思いました。読書をする事のメリットも再確  
認できて良かったです。子育てにスマホは切っても切れないものとなり、賢く使う工夫も具体的に  
いくつも教えていただいたので、家でも話をしようと思いました。

○民生委員児童委員として子ども達に接する事も多く、地域のおじちゃんおばちゃんとして、啓発の  
一助になればと思っています。

○睡眠時間の大切さ、食事の大切さ、わかっているつもりでいましたが、「なるほど」という説明を聞  
いて、納得しました。つついルールは大人が決めてしまいがちですが、子どもの意見を聞きながら  
親の気持ちもしっかり伝えていき、お互い納得のいく話し合いが大切だと改めて思いました。

○日々仕事でも、家でも、友達関係でも、ネットに依存している私ですが、孫たちのネットへの関わり  
にはとても関心があります。子どもの発達段階に応じた関わり方を考えていきたいと思  
います。そして、適切な対応が出来る大人でありたいです。

○民生委員として、子どもと保護者のおかれている環境がわかりました。挨拶や読み聞かせ等大切に  
していきたいと思いました。

県生涯学習課では、家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」を活用した研修会やワークショップを  
進めています。御検討の場合等、県生涯学習課までお気軽にお問合せください。